

# 福祉センター 2016 年度事業報告

## 1. 2016 年度総括

2016 年度は熊本地震の対応と復旧に追われたが、福祉避難所等の活動を通して地域に貢献することができた。震災を教訓として災害対応マニュアルの改訂や職員間の情報伝達及び利用者の安全確保など、より実践的な防災訓練に取り組んだ。また、地域のイベントや、熊本・みすみ両病院の健康フェア参加等により福祉センターの情報発信にも努めた。

2016 年度のキーワードである「意識変革」については、キャリアパス改訂や昇級昇格試験の改革、各種研修等の人材育成により、社会福祉法人改正や来るべき報酬改定対応に備えた。

## 2. 2016 年度活動報告

### (1) 熊本地震関連

① 被害総額 福祉センター全体 27,370 千円

(うち公費補助予定 3/4、17,158 千円、残額は損害填補充当予定)

② 社会貢献活動

ア) 福祉避難所活動 熊本市 2 名、宇城市 1 名の障害者受入

イ) 熊本市内の障害者施設の救援物資集積所としての活動

全国社会就労センターより表彰 (県内 3 施設) を受ける。(2 月 23 日)

ウ) 「がんばろう天明復興祭」への参画

天明商工会主催の復興イベントに協力施設として参加 (8 月 12 日)

### (2) 利用者数の状況

しらふじ保育園においては保育士不足による園児の受入減少、かがやき、ほほえみでは熊本地震の影響もあり、延べ利用者数は前年度を下回った。ウイズとグループホームでは登録者数増加、なでしこ園は開園日の増加により利用率は上昇した。

<延べ利用者 (児) 数の推移>

(単位: 人)

事業所	定員	平均登録者数		月間平均延べ利用者			
		2015 年	2016 年	2015 年	2016 年	前年比	増減率
かがやき	40	40	40	830	816	▲14	▲1.7%
ほほえみ	40	41	41	838	827	▲11	▲1.3%
ウイズ	57	49	52	1,040	1,082	+42	+4.0%
グループホーム	87	83	84	2,429	2,457	+28	+1.2%
なでしこ園	30	38	38	489	514	+25	+5.1%
しらふじ保育園	160	170	165	3,343	3,113	▲230	▲6.9%
合計	414	421	420	8,969	8,809	▲160	▲1.8%

### (3) 就労継続支援事業・施設整備関係

- ・就労継続支援事業では不採算だった野菜カット事業から福祉センター内給食事業に転換し収支を改善した。
- ・済生会本部の協力で、クッキーセットのネット販売「なでしこファーム」開始
- ・2017 年 1 月グループホーム用地 165 坪取得、建築については施設整備補助金申請中
- ・防犯カメラ (8 か所) 設置及び非常通報装置導入により防犯体制を強化した。

- ・しらふじ保育園では業務の効率化のためICTシステム導入した。
- ・熊本県地域生活定着支援センター：熊本病院から福祉センター内に移転（6月）

(4) 福祉サービス第三者評価受審

障害福祉サービス事業者に熊本市で義務付けられた3年毎の第三者評価を、2016年度は「かがやき」で受審、全事業所が受審し2017年度より順次2回目を受審する。

施設	なでしこ	グループホーム	ほほえみ	ウイズ	かがやき	
年度	2014年度	2014年度	2015年度	2015年度	2016年度	
評価結果	a	61	69	68	53	58
	b	8	13	1	8	4
	c	0	0	0	0	0

(5) 2016年度福祉センターの主な行事・取り組み

月	内容
4月	新入職員オリエンテーション 給食事業開始（ウイズ就労継続支援A型）
5月	防災訓練
6月	秋篠宮殿下ご訪問 熊本県地域生活定着支援センター移転
8月	内田夏祭り・天明復興祭 防犯カメラ設置工事 ネット販売「なでしこファーム」開始
9月	パート、世話人ステップアップ研修会
10月	熊本病院済生会フェアに参加 福祉センター一般職員研修会
11月	「かがやき」第三者評価受審 幹部職員研修会 みすみ病院健康フェスタ参加
1月	新年式 グループホーム用地取得 ひまわり家族会懇親会 「なでしこ園」熊本市実地指導、熊本市監査
2月	第三者委員事業報告会 「ウイズ」熊本市実地指導 全国社会就労センター震災活動表彰式
3月	永年勤続表彰伝達式・職員互助会親睦会 「定着支援センター」関係機関担当者連絡会議 「しらふじ保育園」「なでしこ園」卒園式



全国社会就労センター表彰式



済生会フェア「からだ健学祭」参加



グループホーム購入用地